

見積競争公告

次のとおり見積競争に付します。

平成23年12月26日

全国健康保険協会
理事長 小林 剛

1 調達内容

(1) 調達件名及び予定数量

医療費通知用封筒(3種)

送付用封筒(強制被保険者用) 47,500枚

送付用封筒(疾病任意継続被保険者用) 500枚

返信用封筒 5,000枚

(2) 仕様等

仕様書による。

(3) 履行期限

平成24年2月7日(火)

(4) 納品場所

東京都千代田区富士見2-7-2ステージビルディング14階

全国健康保険協会 船員保険部

(5) 見積競争方法

上記 ~ の各契約希望単価(少数点以下第2位まで)に各予定数量を乗じた金額の合計で行う。落札決定に当たっては、見積書に記載された金額(合計額及び内訳単価)をもって落札判定を行うので、参加者は、消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の105分の100に相当する金額を見積書に記載すること。

2 見積書の提出場所等

(1) 見積書提出先及び仕様書配付場所

〒102-8575 東京都千代田区九段北4-2-1

全国健康保険協会経理グループ 担当 高橋 電話 03-5212-8214

(仕様書はホームページ上でダウンロードできます。)

(2) 事前書類提出先及び仕様書の内容に関する問い合わせ先

〒102-8016 東京都千代田区富士見2-7-2

全国健康保険協会船員保険部船員保険給付グループ

担当 尾畑 電話 03-6862-3062

(3) 事前書類提出期限

日 時 平成24年1月10日(火)

(4) 見積書提出期限

日 時 平成24年1月16日(月) 午前11時00分

3 その他

- (1) 見積競争に参加できる業者は、仕様書に記載の事前提出書類を提出し、審査に合格したものに限られる。
- (2) 見積書には、事業所名・代表者名を記載し、代表者印を押印し、全国健康保険協会宛て提出すること。記載漏れ、押印漏れ又は判読不能のものは無効とする。
- (3) 提出後の見積書の差替え、変更又は取消しをすることはできない。
- (4) 見積結果は当協会受付前に掲示する。
決定業者には別途、電話又はメールで連絡することとする。

医療費通知用封筒作成業務

仕 様 書

平成 2 3 年 1 2 月

全国健康保険協会 船員保険部

医療費通知用封筒作成業務仕様書

1. 業務の概要

全国健康保険協会船員保険部（以下「船員保険部」という。）が作成する医療費通知を発送するための封筒（以下「送付用封筒」という。）及び退職した方の医療費通知を返却するための封筒（以下「返信用封筒」という。）を作成し、作成した封筒について、必ず、問題なく封入されるか検証（返信用封筒を除く）してから、船員保険部が指示する期日及び場所に、作成した納品物を梱包して納品する。

2. 予定数量

送付用封筒（強制被保険者用）	47,500枚
送付用封筒（疾病任意継続被保険者用）	500枚
返信用封筒	5,000枚
（合計）	53,000枚

なお、納期までの間に数量の変更を行う場合があるので、適宜、船員保険部の指示に従い対応すること。

3. 見積参加条件

見積競争参加予定業者は、必ずISO9001認証を取得している事業者であること。

4. 証明書等の事前提出について

見積競争参加予定業者は、次の書類を事前に提出すること。

- ① ISO9001認証取得の証明書
- ② 品質保証における業者独自の規約等
- ③ 作成した封筒について、問題なく封入されるかの検証の実施方法等、品質検証の概要を詳細に記載した資料

また、提出期限及び提出先は次のとおりである。

平成24年1月10日(火)

東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング14階

全国健康保険協会船員保険部 船員保険給付グループ 担当：尾畑

なお、見積競争に参加できる業者は、上記の全ての提出書類の内容について審査に合格した業者のみとする。また、合否の結果については平成24年1月

12日（木）までに船員保険部から連絡する。

5. 本作成について

受託者は試作品を作成し、下記校正担当に提出すること。校正が終了してから本作成に入るものとする。

全国健康保険協会 船員保険部 船員保険給付グループ 担当：尾畑
TEL：03-6862-3062

6. 納期

平成24年2月7日（火）

7. 納品場所

東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング14階
全国健康保険協会 船員保険部

（注）納品物の荷下ろしは地下荷下ろし場で行うこと。

8. 詳細仕様について

詳細な仕様は、別紙1、2を参照のこと。

9. 梱包について

- （1）送付用封筒については、1箱2,000枚とし、200枚ずつ仕切りをすること。また、返信用封筒については、1箱1,000枚とし、500枚ずつ仕切りをすること。
- （2）フラップは閉じて納品すること。
- （3）A式段ボール箱を使用すること。
- （4）梱包にあたっては長時間の輸送でも納品先において、形状のゆがみ等により使用に支障を生じることのないよう十分留意すること。
- （5）梱包は、箱の2側面に帳票名、数量、製造年月、納入業者名について記載されたラベル等を貼付することにより、表示（明記）すること。

10. 検収確認書の提出について

受託者は、作成した封筒について、仕様上問題のない作りか、文言等印刷に誤りがないか、作成物に汚れ等がないか、問題なく機械封入できるか必ず最終確認を行い、問題なかったことがわかる検収確認書を船員保険部に提出すること。

また、当検収確認書は、納品日の前日までに必ず、船員保険部の了承をとること。

船員保険部から検収確認書の了承が出ず、納品が期日より遅れた場合は、遅

延分の支払い請求は認めないことまたは損害賠償請求を行うこと等の場合があるため、検収確認書の提出は、早期に提出するよう留意すること。

なお、検収確認書の様式は、受託者の任意様式とする。

11. その他

(1) 著作権においては、全国健康保険協会に帰属するものとする。

(2) 本品は関係機械に整合するための厳密な精度が要求されること。

また、作成後、仕様上問題のない作りか、文言等印刷に誤りがないか、作成物に汚れ等がないか、問題なく機械封入できるか必ず最終確認を行い、これらの事象が一つでも発覚した場合は、速やかに再作成を行い差し替えること。

(3) 契約単価については、本仕様書の内容（サンプル品の納品、梱包、発送に要する経費等）にかかる全てを経費として見込むこと。

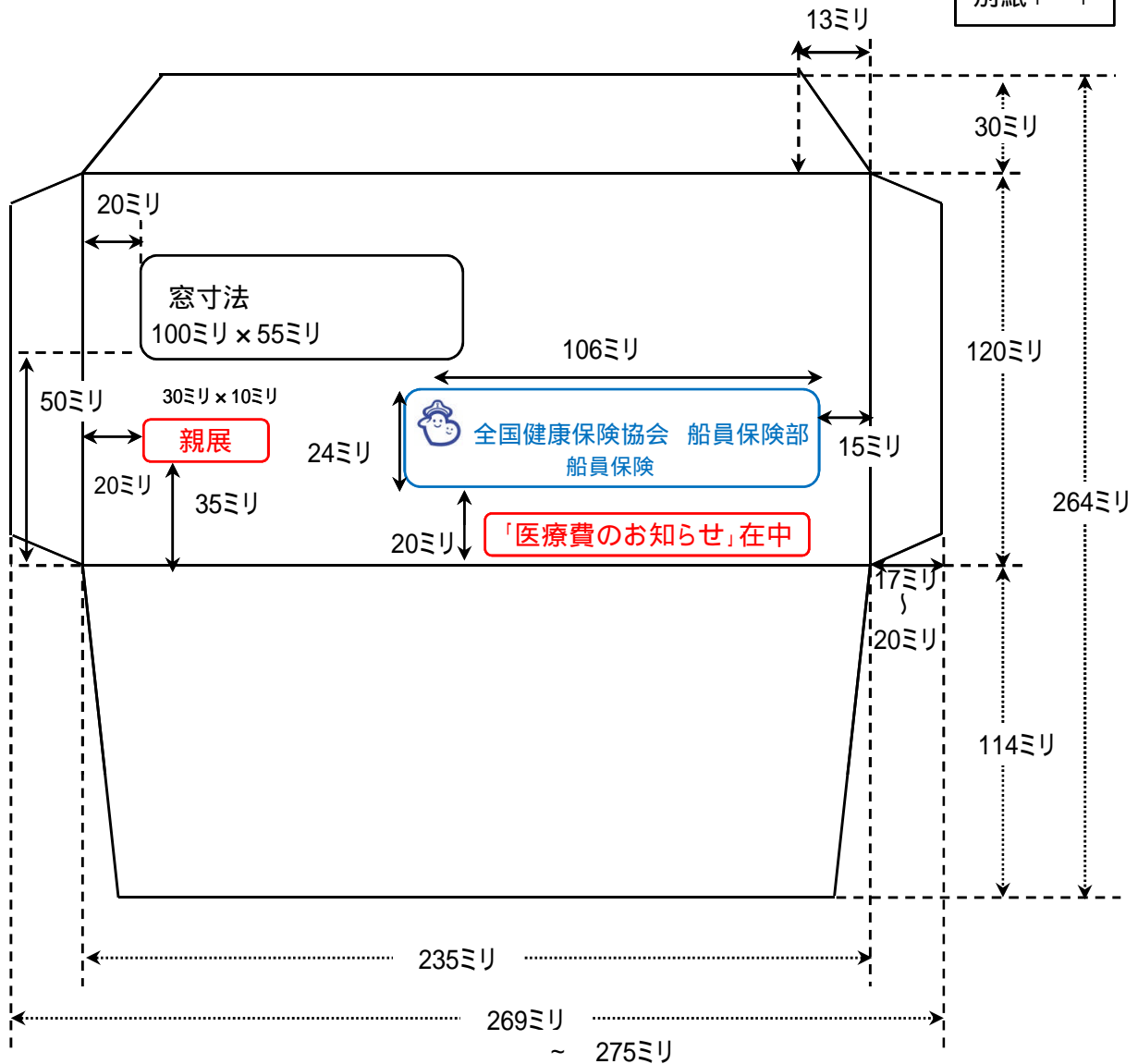
(4) 校正終了後、速やかにサンプルとして送付用（強制被保険者用）、送付用（疾病任意継続被保険者用）及び返信用のそれぞれについて、10枚ずつ校正担当に納品すること。

(5) 本件委託業務については、船員保険部と緊密に連絡をとり実施すること。

(6) 本作業を行うにあたって不測の事象が発生した場合は、船員保険部に連絡を行うこと。

(7) 医療費通知用封筒を完成品として納品する際及び納品後、事故が発生していないか速やかに確認すること。

また、万一、不測な事象や事故が発覚した場合、原因と状況を速やかに確認し、船員保険部に報告するとともに、船員保険部の指示に従うこと。



1 品名

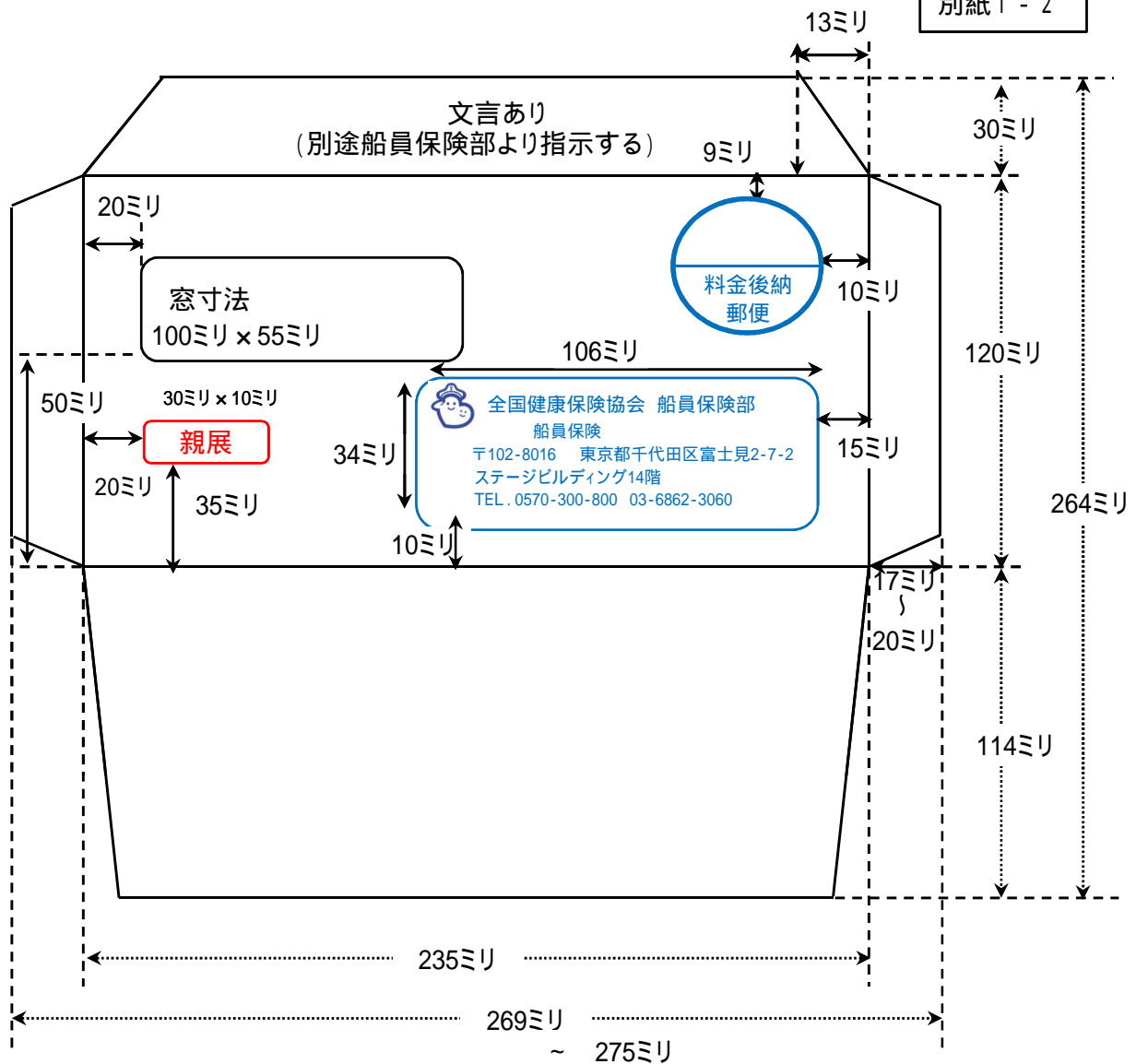
強制被保険者医療費通知用封筒(封入封緘機対応・料金後納郵便版)

2 規格

サイズ 幅235mm x 天地120mm x フラップ30mm
 紙質 洋形一つ窓封筒(窓材セロファン) 晒クラフト70g封/m²
 紙色 白(裏地紋は濃紺でも可(「せんぼ」文字入り))
 刷色 2色(別紙2を参照)
 窓の有無 有:100mm x 55mm (窓枠の内側より)左から20mm・下から50mm
 貼り方 内込貼り
 糊加工 水糊(納品時のフラップの付着や封緘後の接着の剥離等が生じないように留意すること。)
 フラップの形状 ストレートフラップ

3 その他

・「差出人表記欄」の仕様は、「別紙2」のとおりとする。



1 品名

疾病任意継続被保険者医療費通知用封筒(封入封緘機対応・料金後納郵便版)

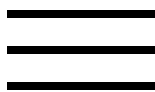
2 規格

サイズ	幅235mm × 天地120mm × フラップ30mm
紙質	洋形一つ窓封筒(窓材セロファン) 晒クラフト70g封/m ²
紙色	白(裏地紋は濃紺でも可(せんぼ文字入り))
刷色	2色(別紙2を参照)
窓の有無	有: 100mm × 55mm (窓枠の内側より) 左から20mm・下から50mm
貼り方	内吹貼り
糊加工	水糊(納品時のフラップの付着や封緘後の接着の剥離等が生じないように留意すること。)
フラップの形状	ストレートフラップ

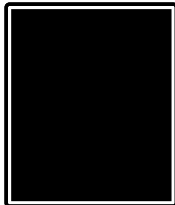
3 その他

- ・差出人表記は組織名、郵便番号、住所、電話番号等を記載する。
- ・「料金後納郵便」の表示を付記する
- ・「差出人表記欄」の仕様は、「別紙2」のとおりとする。

医療費通知返信用封筒レイアウト



料金受取人払郵便



差出有効期間
平成 年 月
日まで

1 0 2 — □ □ □ □

東京都千代田区富士見 2-7-2
ステージビルディング 四階

全国健康保険協会 船員保険部

船員保険給付グループ 行

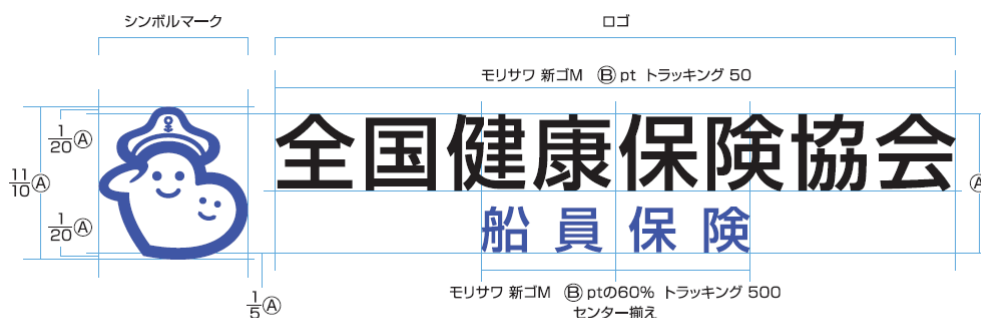
差出人

退職によりお渡しできない方の「医療費のお知らせ」を
ご返却ください

- ・品名: 医療費通知返信用封筒
- ・規格: 角4封筒(197 × 267)
- ・紙質: クラフト80g/m²
- ・刷色: 2色(墨、赤)

1. 基本構成

「船員保険」は「全国健康保険協会」の文字に対し、60%の級数(pt)で左右センターで配置すること。
「シンボルマーク」は、2列の文字の天地(A)の11/10で、2列の文字と天地センター揃え、Aの大きさの1/5のアキをとって左に配置すること。

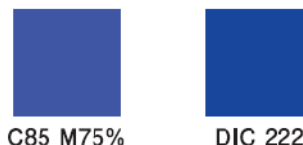


ロゴ部分の書体や大きさは指示を入れていますが、文字の詰めや書体、アキや大きさに誤差が出ないようにシンボルマーク、ロゴ(船員保険含む)は、必ずこのバランスのままセットで使用してください。

2. 使用カラーについて

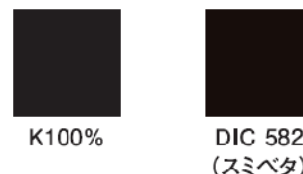
「シンボルマーク」および「船員保険」の色

プロセスカラーの場合：C85% + M75%
プロセスカラーの使えない場合：指定色 DIC 222 100%



「全国健康保険協会」および「船員保険部」(URLを組み合わせた場合URLも)の色

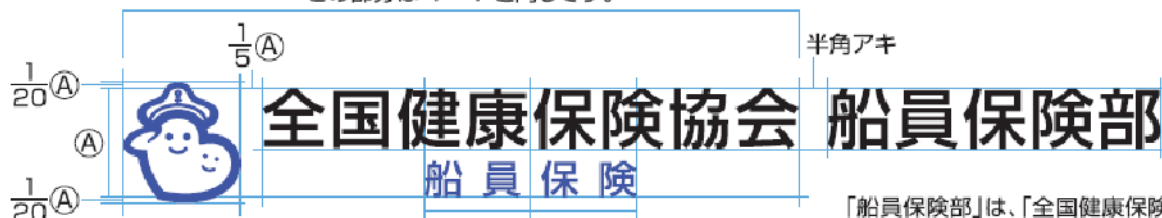
プロセスカラーの場合：K100%
プロセスカラーの使えない場合：指定色 DIC 582 100%
(スミベタ)



3. 船員保険部入り版

「船員保険部」の書体は、「全国健康保険協会」と同じ、モリサワの新ゴMで、上記「1」と同じ級数(pt)で半角分のスペースを空けて入れること。その他は上記「1」「2」のとおり作成すること。

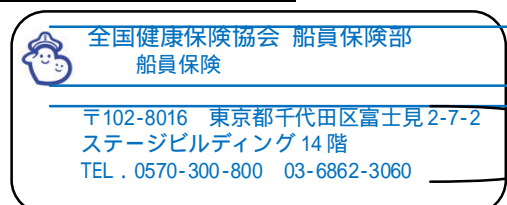
この部分は1-1と同じです。



「船員保険部」は、「全国健康保険協会」と同書体、同級数(pt)で、半角のアキをとって同じ高さで入れてください。

4. 差出人標記欄の詳細

全てシンボルマークの指定色にすること



① (上記「3」の仕様)
1/5A以上アキをとる
モリサワ太ゴB 101 9pt
行送り 12pt
トラッキング 25

角R 半径4mm
罫の太さ 0.5mm
内側アキ 4.5mm